

**令和4年度地区別需給情報連絡協議会
アンケート結果（5月）
【全国概要】**

**令和4年6月
林野庁**

目次

1 - 1	原木需給の現状	p.2
1 - 2	原木需給の見通し	p.3
2 - 1	製品需給の現状	p.4
2 - 2	製品需給の見通し	p.5
3 - 1	原木出荷先の現状	p.6
3 - 2	原木出荷先の見通し	p.7

■アンケート回答者数

(うち上記3 - 1、3 - 2の回答者数) ※2

地区	主な業種 ※1								計	原木出荷先	計
	素材生産事業者	木材加工事業者	木材流通事業者	木材利用事業者			苗木生産事業者	事業者団体			
				建設・プレカット	製紙・パルプ	木質バイオマス発電					
北海道	4	7	5	3	0	1	1	5	26	市場向け	16
東北	2	7	7	1	1	1	3	6	28	製材向け(直送)	21
関東	0	10	10	2	1	1	3	10	37	合板・LVL向け(直送)	17
中部	2	7	9	2	2	1	3	5	31	集成材向け(直送)	8
近畿中国	3	5	8	2	2	1	1	8	30	パルプ・チップ向け(直送)	19
四国	5	7	8	0	2	2	1	3	28	木質バイオマス発電向け(直送)	16
九州	3	10	8	1	2	1	6	11	42		
計	19	53	55	11	10	8	18	48	222	計	97

※1：これらの業種に加え、全国7森林整備センター及び6森林管理局、44都道府県から回答を得た。

※2：主な業種の計と原木出荷先の計とは必ずしも一致しない。

1-1 原木需給の現状 2022年5月時点の例年（過去3年間の同時期の平均）と比べた現状

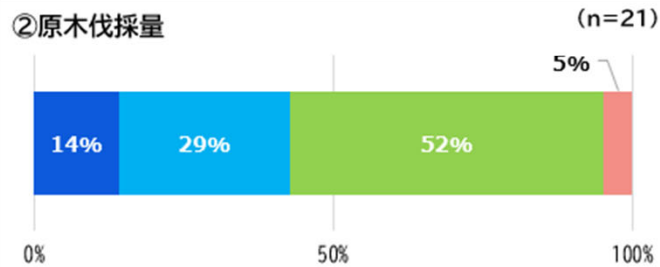
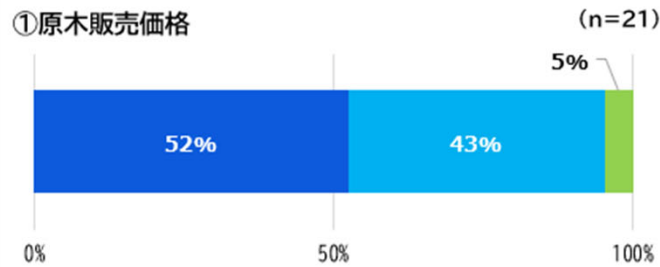
・ 原木の需給に係る川上から川中の事業者の回答について、

- ①**価格**：現状は、売主の素材生産事業者及び木材流通事業者、買主の木材加工事業者ともに、「やや上昇」及び「上昇」が9割以上を占めた。
- ②**量**：現状は、売主も買主も「やや増加」及び「増加」が4～6割を占めたが、木材加工事業者は、「やや減少」及び「減少」もある程度の割合を占めた。

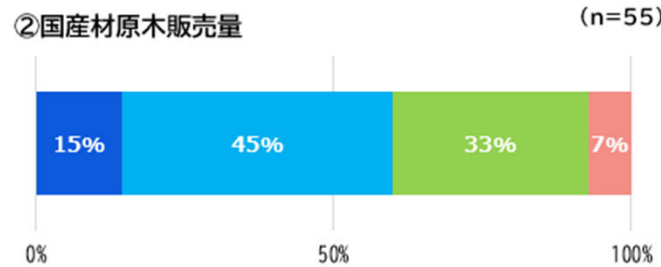
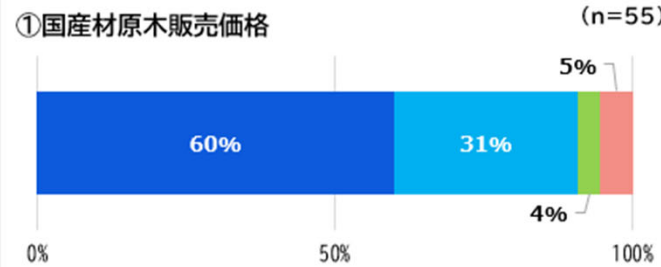
①価格 … ■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 例年並み ■ やや下落 ■ 下落
 ②量 …… ■ 増加 ■ やや増加 ■ 例年並み ■ やや減少 ■ 減少

%：回答数割合（無回答又は取扱いがない場合は母数に含めていない）

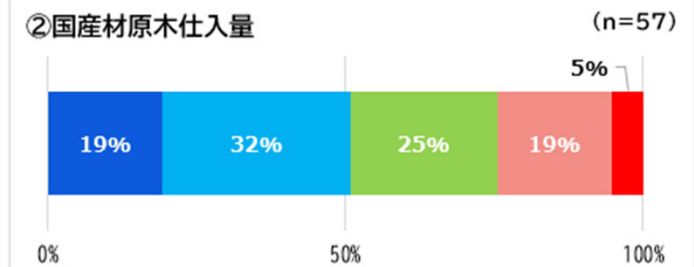
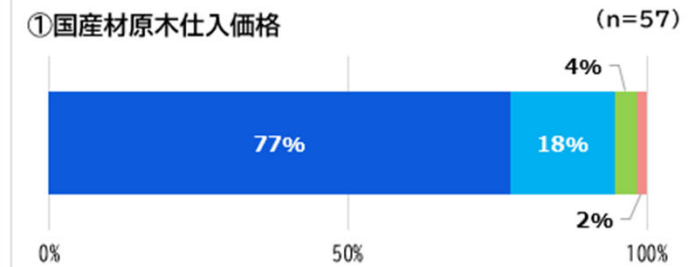
素材生産業者（売主）



木材流通事業者（売主）



木材加工事業者（買主）



1-2 原木需給の見通し 2022年5月時点と比べた今後3か月間程度の見通し

・ 原木の需給に係る川上から川中の事業者の回答について、

①**価格**：今後の見通しは、「横ばい」の占める割合が、売主及び買主ともに4～5割程度であり、前回調査※の結果（3～4割）より増えた。

※令和3年度地区別需給情報連絡協議会アンケート結果（12月）【全国概要】（令和4年1月林野庁）

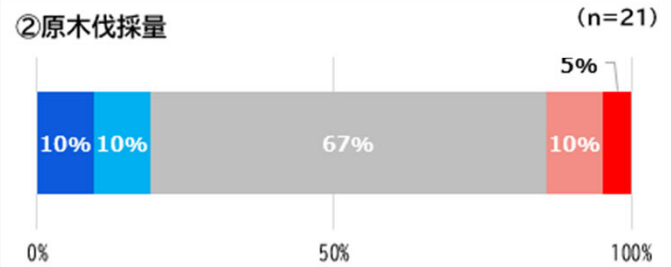
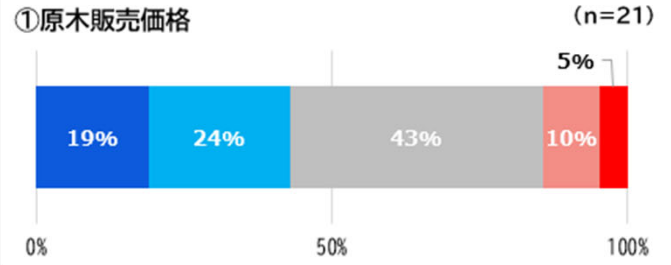
②**量**：今後の見通しは、「横ばい」が占める割合が、売主及び買主ともに6割であり、より落ち着く見通し。

①価格 … ■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 下落

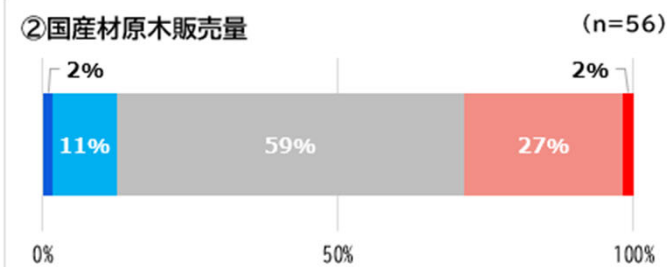
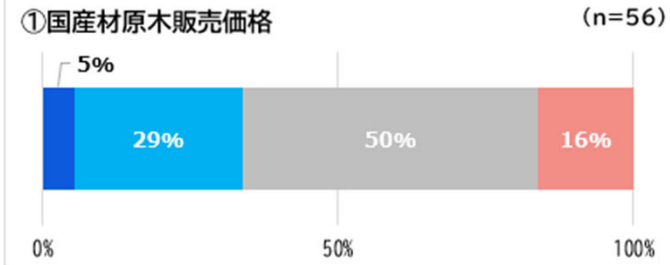
②量 …… ■ 増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 減少

％：回答数割合（無回答又は取扱いがない場合は母数に含めていない）

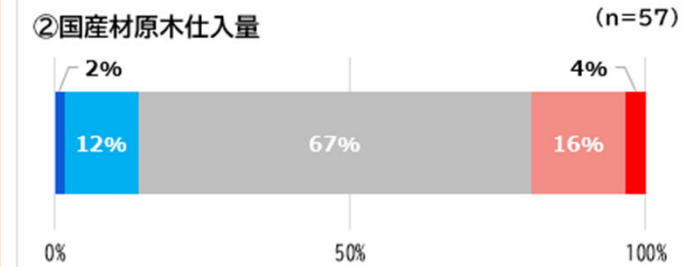
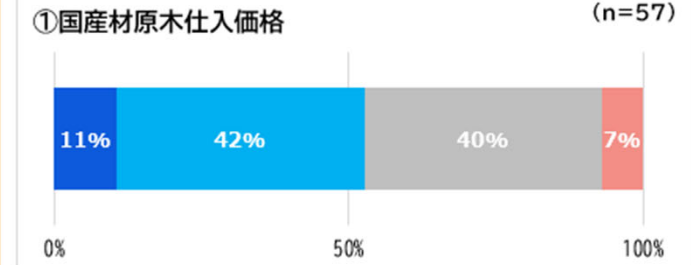
素材生産業者（売主）



木材流通事業者（売主）



木材加工事業者（買主）



※各項目毎に少数点第一位を四捨五入しているため、回答数割合の合計が100%にならない場合がある。

2-1 製品需給の現状 2022年5月時点の例年（過去3年間の同時期の平均）と比べた現状

・木材製品の需給に係る川中から川下（建設分野）の事業者の回答について、

①価格：現状は、売主の木材加工事業者及び木材利用事業者、買主の木材利用事業者ともに、「やや上昇」及び「上昇」が8～9割を占めた。

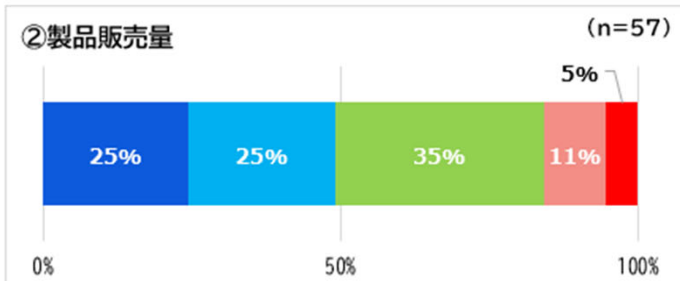
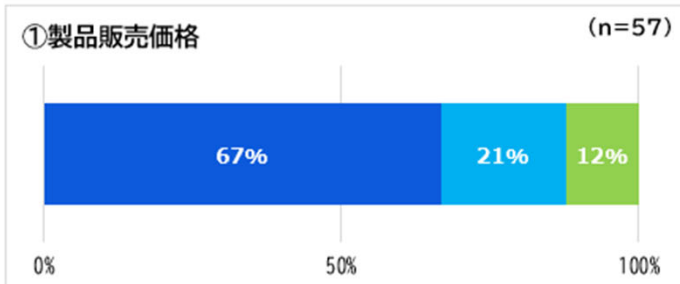
②量：現状は、売主及び買主とも「例年並み」が一定程度占めているが、木材流通事業者及び木材利用事業者においては、「やや減少」及び「減少」の占める割合が、輸入材では4～5割を占めた。

①価格 … ■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 例年並み ■ やや下落 ■ 下落

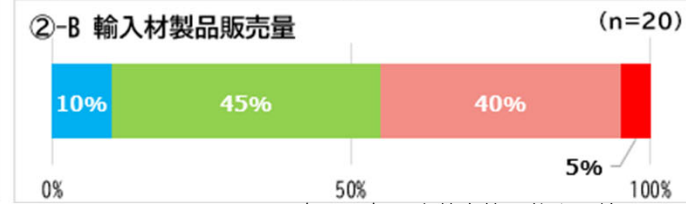
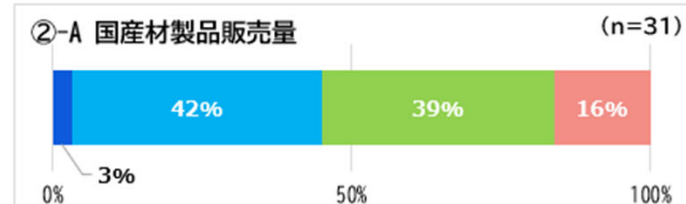
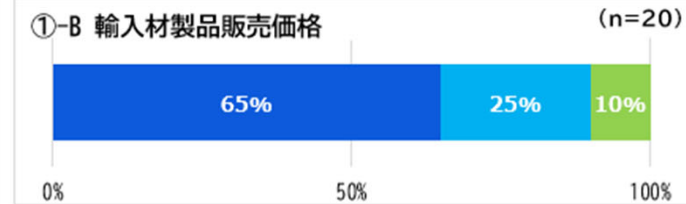
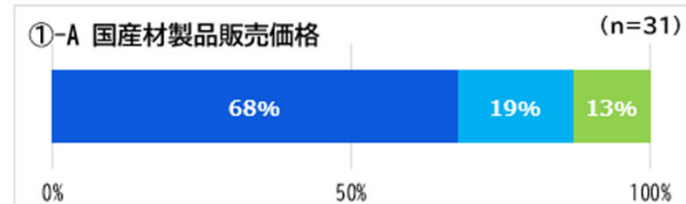
②量 …… ■ 増加 ■ やや増加 ■ 例年並み ■ やや減少 ■ 減少

%：回答数割合（無回答又は取扱いがない場合は母数に含めていない）
輸入材製品については国内加工品を含む

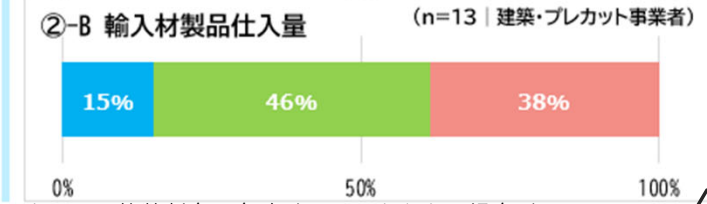
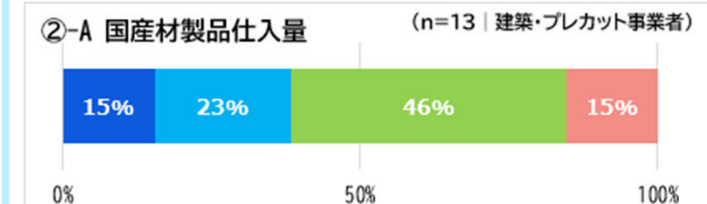
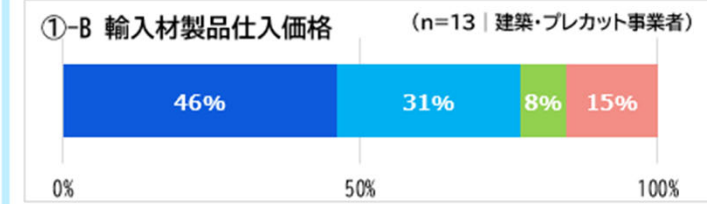
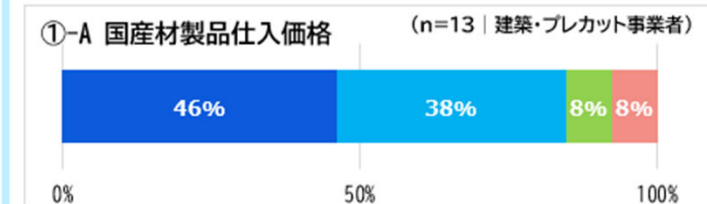
木材加工事業者（売主）



木材流通事業者（売主）



木材利用事業者（買主）



※各項目毎に少数点第一位を四捨五入しているため、回答数割合の合計が100%にならない場合がある。

2-2 製品需給の見通し 2022年5月時点と比べた今後3か月間程度の見通し

・ 木材製品の需給に係る川中から川下（建設分野）の事業者の回答について、

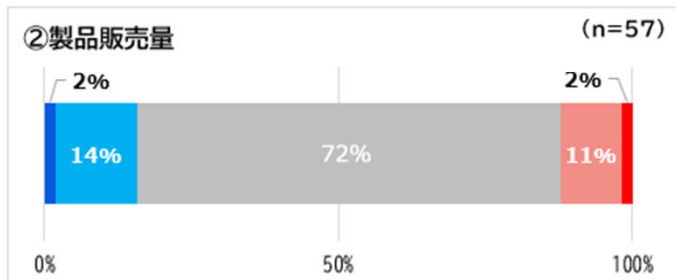
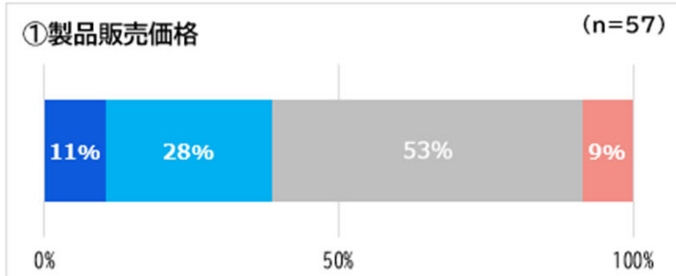
①**価格**： 今後の見通しは、売主は「やや上昇」及び「上昇」が前回調査より1割以上増加したが、買主は大きな変動はなかった。

②**量**： 今後の見通しは、売主及び買主とも「横ばい」が6～8割を占め、現状よりも落ち着く見通し。

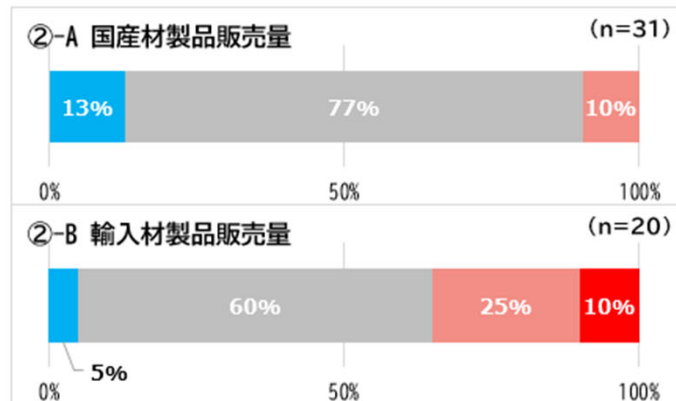
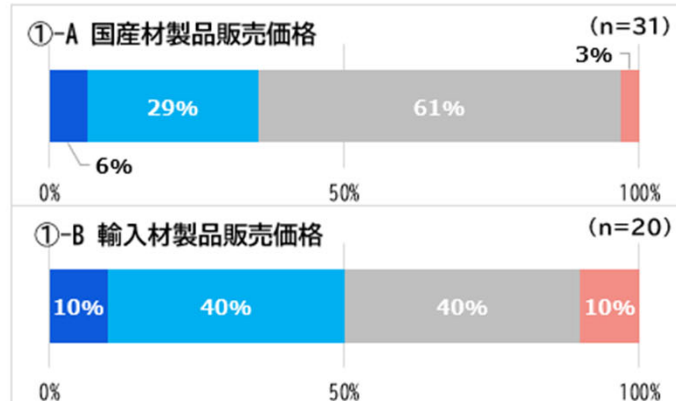
①価格 … 上昇 やや上昇 横ばい やや下落 下落
 ②量 … 増加 やや増加 横ばい やや減少 減少

%：回答数割合（無回答又は取扱いがない場合は母数に含めていない）
 輸入材製品については国内加工品を含む

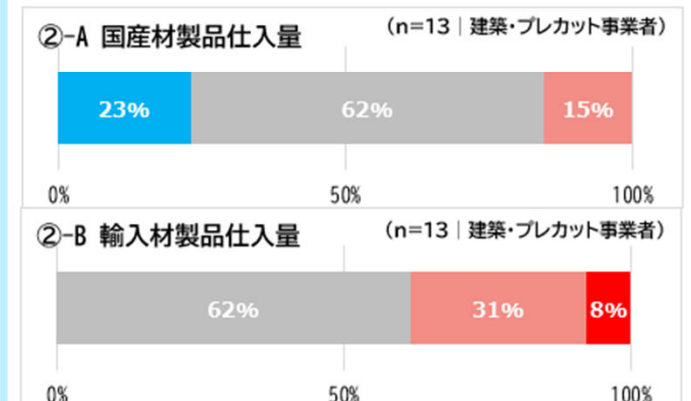
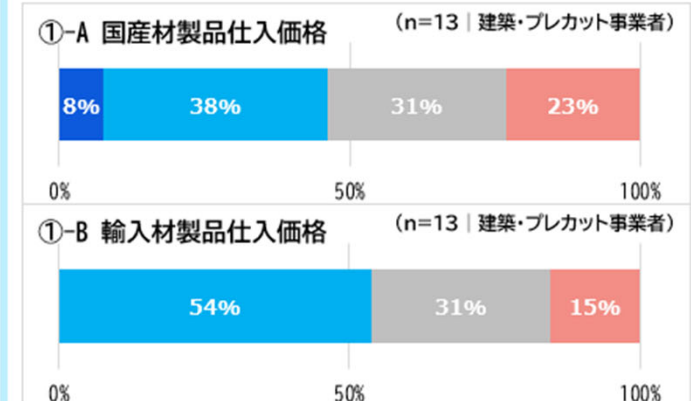
木材加工事業者（売主）



木材流通事業者（売主）



木材利用事業者（買主）



※各項目毎に少数点第一位を四捨五入しているため、回答数割合の合計が100%にならない場合がある。

3-1 原木出荷先の現状 2022年5月時点の例年（過去3年間の同時期の平均）と比べた現状

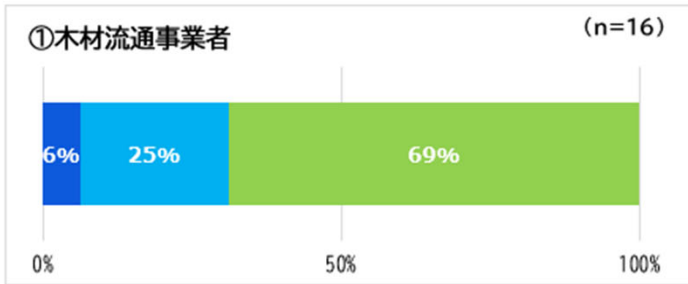
・ 出荷先ごとの素材生産者の原木出荷量について、

- ①木材流通事業者：現状は、「例年並み」が占める割合は7割。
- ②木材加工事業者：現状は、「例年並み」が占める割合は5割。
- ③木材利用事業者：現状は、「例年並み」が占める割合は6～7割。

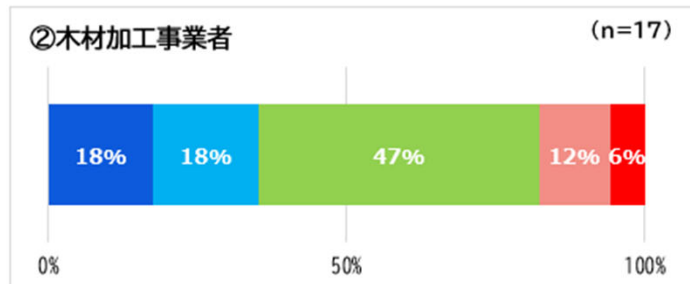
■ 増加 ■ やや増加 ■ 例年並み ■ やや減少 ■ 減少

%：回答数割合（無回答又は出荷していない場合は母数に含めていない）

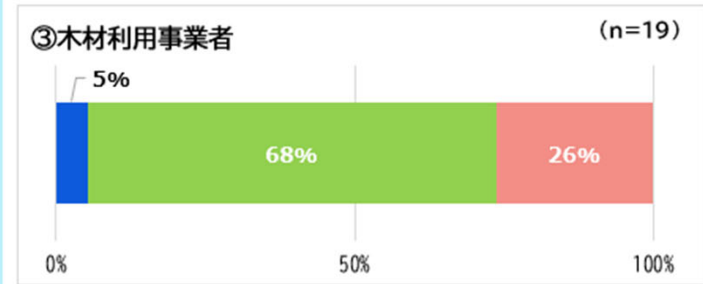
市場向け



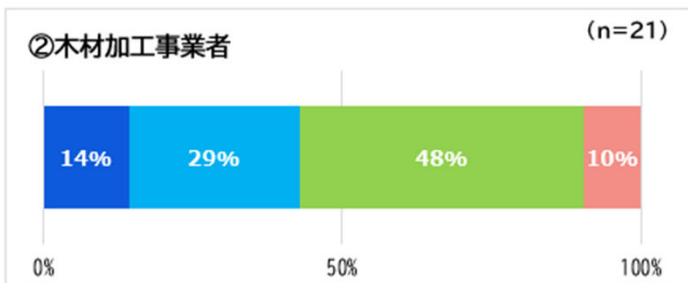
合板・LVL向け（直送）



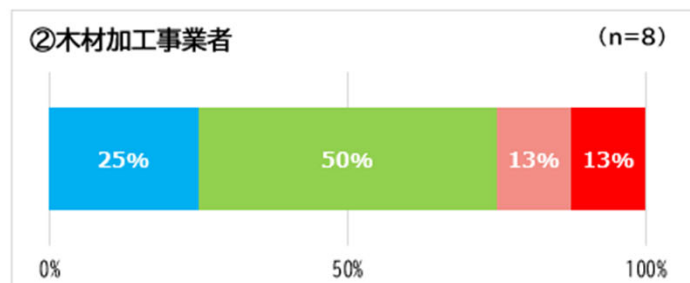
パルプ・チップ向け（直送）



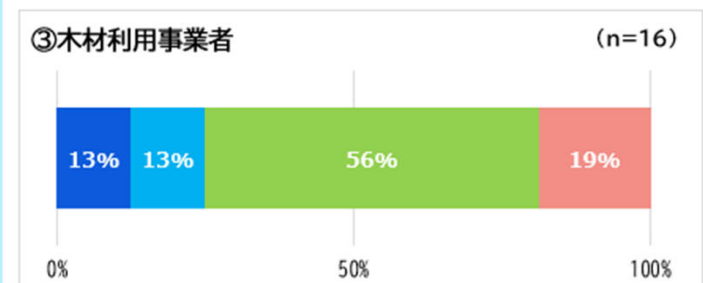
製材向け（直送）



集成材向け（直送）



木質バイオマス発電向け（直送）



※各項目毎に少数点第一位を四捨五入しているため、回答数割合の合計が100%にならない場合がある。

3-2 原木出荷先の見通し 2022年5月時点と比べた今後3か月間程度の見通し

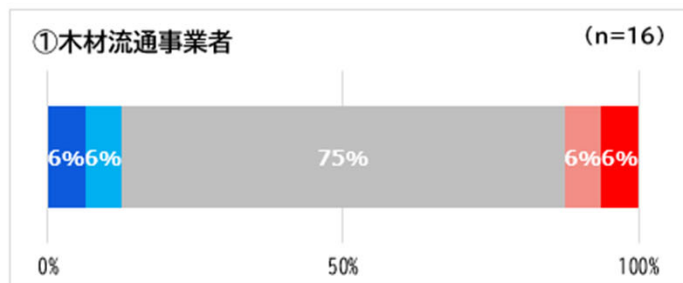
・ 出荷先ごとの素材生産者の原木出荷量について、

- ①**木材流通事業者**：今後の見通しは、「横ばい」が8割を占め、現状よりも落ち着く見通し。
- ②**木材加工事業者**：今後の見通しは、「横ばい」が6～8割を占め、現状よりも落ち着く見通し。
- ③**木材利用事業者**：今後の見通しは、「横ばい」が7～8割を占めた。

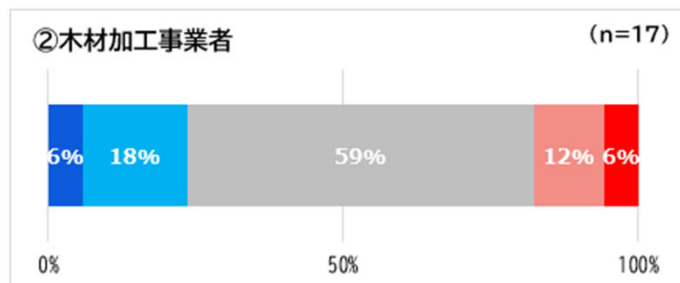
■ 増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 減少

%：回答数割合（無回答又は取扱がない場合は母数に含めていない）

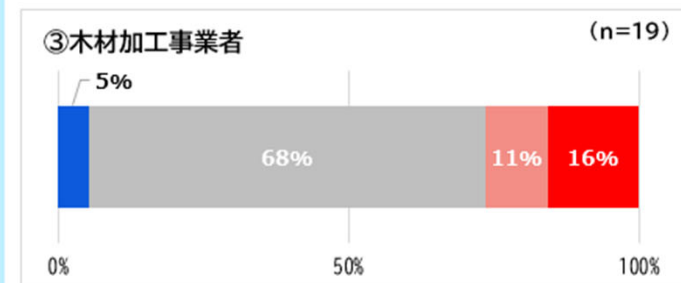
市場向け



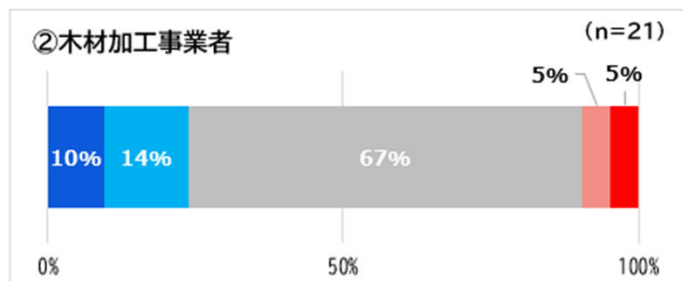
合板・LVL向け（直送）



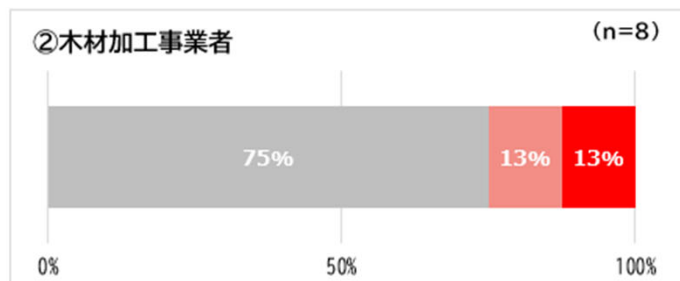
パルプ・チップ向け（直送）



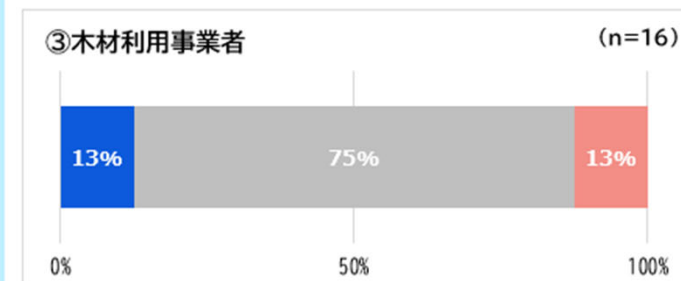
製材向け（直送）



集成材向け（直送）



木質バイオマス発電向け（直送）



※各項目毎に少数点第一位を四捨五入しているため、回答数割合の合計が100%にならない場合がある。